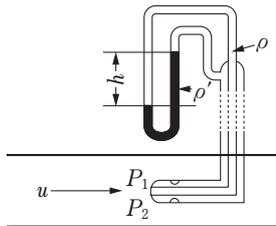


『技術系スーパー過去問ゼミ 化学』訂正表

(初版第1～7刷)

●334 ページ 重要ポイント⑤の1

図3 ピトー管を以下のとおり訂正します。



●415 ページ 重要ポイント②の7 (初版第3刷で訂正)

誤 UV領域に発色団を持つ…

正 UV領域に吸収帯を持つ…

●428 ページ 実戦問題No. 7のイの解説 (初版第5刷で訂正)

イは×ではなく○でした。解説文も以下のように変更します。

正しい。水溶液中のアミノ酸は、陽イオン⇌双性イオン⇌陰イオンの平衡状態にあり、pHが小さいほど陽イオンが多く、pHが大きいくほど陰イオンが多くなる。陽イオンと陰イオンが等しくなるpH(等電点)は、アミノ酸の種類により異なり、

酸性アミノ酸<中性アミノ酸<塩基性アミノ酸

の順である。陽イオン交換クロマトグラフィーにおいて、イオン交換体に結合しているのは陽イオン状態のアミノ酸であり、移動相のpHを上げていくと、これらのアミノ酸は等電点の小さいものから順に双性イオンや陰イオンとなって溶出していく。

また、これに伴って正答も**3**ではなく**1**となります。

以上